

京都府立学校における体罰について

京都府立学校において体罰事象がありましたので、下記のとおり報告します。

また、体罰に係る実態調査等 体罰の根絶に向けた取組について、本日付で府立学校長あて通知しましたので併せて報告します。

なお、市町(組合)教育委員会においても同様の調査等が実施されるよう依頼しました。

平成25年2月4日

教育長 田原博明

記

1 京都府立網野高等学校における体罰事象について

(1) 経過

レスリング部において体罰の疑い事例があることから、1月25日に全校生徒を対象とした「体罰アンケート調査」を実施

アンケート結果に基づき、校長等が訴えのあった生徒や関係教職員から事情聴取

(2) 調査結果

レスリング部顧問による7件の体罰事象を確認

資料1

○腰のあたりを膝蹴りする行為 1件(平成24年度)

○頬などを平手でたたく行為 5件(平成20年~23年)

○ブリッジの姿勢を繰り返し約30分間行わせる行為 1件(平成16年)

(3) 今後の対応

体罰問題特別調査チームによる調査の実施(2月5日から)

資料2

○生徒アンケート調査の点検・検証

○関係教職員への事情聴取

○保護者や生徒との面談等

2 体罰根絶に向けた取組について

(1) 体罰に係る実態調査(2月4日付)

資料3

○児童生徒へのアンケート調査と個別面談

○保護者への電話相談

(2) 部活動の適切な指導の徹底(2月4日付)

資料4

(3) 体罰の防止に関する意識調査(2月中旬)

(4) 運動部活動指導者研修会(2月25日)

資料5

(5) 各種会議等での指示の徹底

○2月12日 府立学校長会議

○2月21日 府高等学校体育連盟専門部委員長会議